



# わかばだより

令和3年度  
3月号  
げんきな森中央保育園  
ぼら組 ふじ・さくらチーム



あっという間に、もう3月です。ぼら組で過ごすのもあとわずかとなりました。楽しみで仕方なかった“おおきくなったね会”を終えた子どもたちは、満足感、達成感を胸いっぱい味わって、自信をしっかりとつけることができました。友だちとの話し合い、譲り合い、協力し合うことの喜びや大切さも感じていました。保護者の方々の温かい見守りや声援を受けて、人とのかかわりの温もりや心強さもしっかりと感じる事ができたようです。友だちとのかかわりが、ますます活発になっています。この一年、一緒に笑って、時には泣いたりしながら本当に楽しく過ごすことができました。保護者の皆様には、いろいろとご理解とご協力をいただきありがとうございました。

## 3月のねらい

- ・春の訪れによる自然の変化に気づき、身近な草花、植物に関心を持つ
- ・一人ひとりが成長を認められ、進級、入学する喜びや期待感を持ち、お世話になった人々や物に感謝する気持ちを持つ
- ・友だちとの時間を大切に、関わりを深めながら遊ぶ
- ・<ふじ> 一人ひとりが成長を認められ、就学への期待や不安を受け止められながら、安定した生活が送れるようにする



## 今月のうた

- ♪ うれしい ひなまつり
- ♪ たいせつなたからもの
- ♪ さよならほくたちのほいくえん
- ♪ ドキドキドン いちねんせい

## 今月のえほん

・もりのひなまつり ・ともだちや ・まゆといゅう



## ～ 勇気をもって 一歩！ ～

4月、ぼら組スタートの時に思ったことは、「いろいろな経験をしてほしい」「その中で心・言葉・動きが豊かになってほしい」ということでした。おおきくなったね会では、心も体も大きく成長した子どもたちの姿が見られました。

「ハンドベル」は、友だちの音を聞いていると聞き入ってしまうと続かない…ということがよくありました。友だちを思いながら自分の準備をすること、きれいな響きで大きな音を鳴らすことにくり返し挑戦していました。「創作紙芝居」は、自分の考えた案にしたい思いがぶつかり合うこともありました。なんで？と、理由を聞くようにしてみると、納得も訂正も進んでいくようになりました。「劇」は、10月の毎日読みからスタートして、描いたり、いない町の言葉でおしゃべりしたり、積み木でいなりまち駅を作ったり…というそれぞれの遊びが、大きな劇遊びに繋がりました。日々、互いに褒め合う姿が増え、一緒にできあがっていく喜びを感じている様子が広がっていきました。「合奏・歌」は、楽しい、もっとしたいの連続でした。始めは、長い歌詞、聞きなれない言葉に難しさを感じたけれど、そこがいい！歌うのが楽しくなってきたと言っていました。合奏では、仲間と一緒にできた！という達成感をしっかりと味わうことができ、みんな大満足でした。



- ・ 3月2日（水）：卒園遠足に行きます。当日の朝、お弁当箱の空容器を持ってきてください。
- ・ 3月8日（火）：クッキング(カレー作り)を予定しています。前日（7日）までにエプロン、三角巾、マスクを持って来て下さい。



## おしらせ

- ・ 3月11日（金）：ふじチームさんは、集合写真撮影をします。半袖体操服上下を持ってきてください。
- ・ 3月15日（火）：おわかれ会です。ふじチームさんと保育園のみんなでお話ししながら楽しい時間を過ごします。

